



公開プレゼンテーション実施状況

1-1 「のんほいパーク100万人プロジェクト」の仕組みづくり（動植物公園・自然史博物館）

区分	内容
基本方針	1 市民等の公益的な地域活動の推進
重点推進項目	③ 地域資源の発掘と積極的なプロモーション活動の推進
取組項目	総合動植物公園、自然史博物館と周辺の社会教育施設との連携による「のんほいパーク100万人プロジェクト」の仕組みづくり (効果目標等：魅力のあるイベント開催等による集客数の増加)
各委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道会社との連携や教育委員会の費用を使い動物園で授業を行うなど全庁的な体制で集客UPに取り組むことが必要ではないか。 ○ 新幹線から見える展望塔を活用し、動物園の存在をPRすればお金がかからず有効ではないか。 ○ 路面電車や飲食店との共通キップなど民間との連携や、豊橋の玄関口である豊橋駅を起点に遠方からの客を取り込み、その際には豊橋駅の降りたところに看板を設置する等、動植物公園まで誘導することが必要である。
市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ ラジオCMにより若年層の拡大を図るということであるが、若者はラジオをあまり聴かないと思う。 ○ 二川駅を利用する人は少ない。豊橋駅からシャトルバスを出した方がよい。 ○ 健康増進のため二川駅からのシャトルバスは不要である。



意見を踏まえての取組に対する認識	豊橋駅への看板設置や展望塔を活用したPRなど、積極的な情報発信が大切であるという認識のもと費用対効果の観点も踏まえ分析・整理し、今後の効果的なプロモーション活動の推進について検討していきたいと考えています。
------------------	---